



淋証の中医弁証論治

黃 懷龍

当資料の転載、複製、改変等は禁止いたします。

一、はじめに

(一) 定義

淋証とは、頻尿・尿急迫・出が悪く排尿痛を主症状とする病証である。

[西洋医学の関連疾患]

- ①尿路感染症：急性感染症・慢性感染症
- ②尿路結石症：腎・尿管・膀胱・尿道結石
- ③前立腺疾患：前立腺炎・前立腺がん
- ④化学性膀胱炎：抗がん剤などによる膀胱炎
- ⑤膀胱頻尿症：不安定膀胱・神経性頻尿症

二、病因病機

(一) 病 因

- 1) 外感湿熱：陰部が不潔で湿熱濁邪が侵入し、膀胱で蘊結して、膀胱の氣化機能が失調。
- 2) 内傷飲食：辛いもの、油濃いもの、過度飲酒により、脾胃運化失調、湿熱内生、膀胱に注く、膀胱氣化失調。
- 3) 情志失調：情志の失調で肝気が鬱結、膀胱氣機失調、又気鬱化火、氣火が膀胱に鬱結。
- 4) 虚弱体质・過労・持病：脾虛中氣下陷、腎氣虛弱、膀胱氣化失司。

(二) 病 機

1) 基本病機：

湿熱が下焦で鬱結して、腎と膀胱の気化機能が失調する。

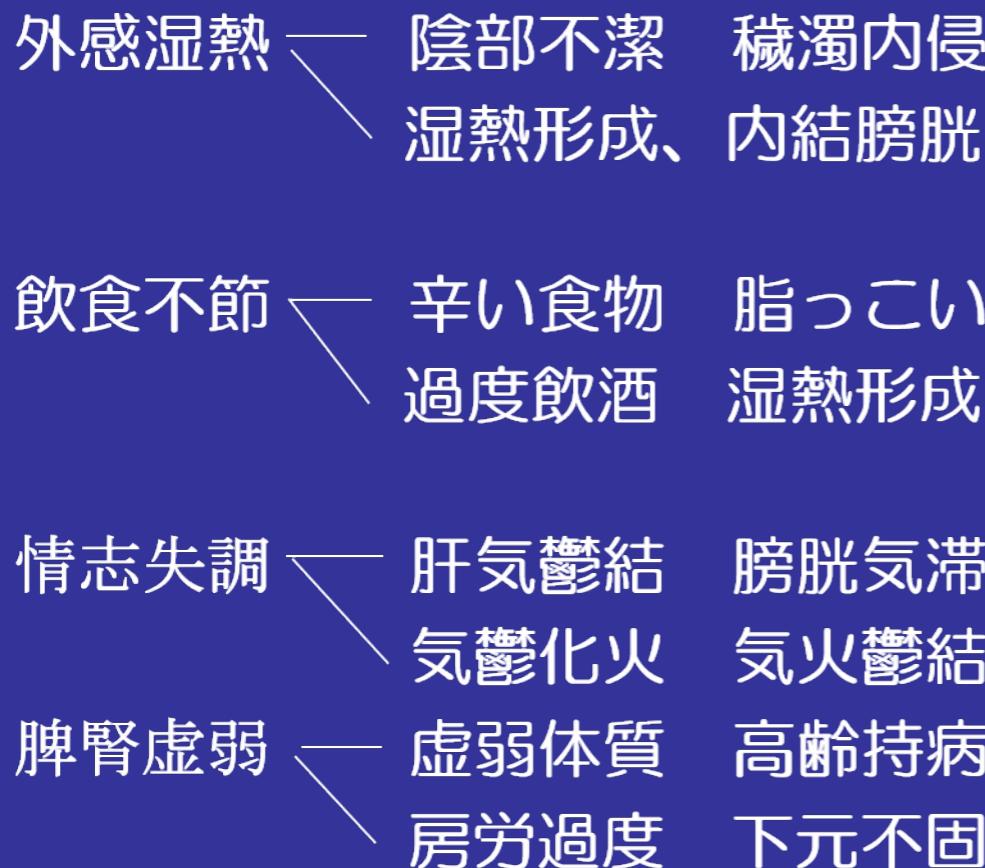
2) 病 位：

主に膀胱と腎で、肝、脾とも関連する。

3) 病理の性質：

初期は實に屬す、久病によって虛に転じる、虛實挾雜になる

病因病機



三、弁証論治

(一) 類証鑑別

淋証と癃閉の弁別

症 状	淋 証	癃 閉
尿少、排尿困難	ある	ある
頻尿、排尿痛	ある	なし
総尿量	普通	少ない

血淋と血尿の弁別

症 状	血 淋	血 尿
尿 血	ある	ある
排尿痛	ある	なし

膏淋と混濁尿の弁別

症 状	膏 淋	混濁尿
尿濁、米のどき 汁ようになる	ある	ある
頻尿、排尿痛	ある	なし
総尿量	普通	少ない

(二) 弁証のポイント

1) 淋証の弁証根拠

- ①膀胱の気化不利による症候：頻尿・尿急迫・排尿痛
—淋証の診断証拠
- ②他の症候：各種淋証の特殊な症候—各種淋証の鑑別
診断証拠

2) 各種淋証の特徴

症 状	
熱 淋	排尿時に灼熱感と刺痛を伴う
石 淋	尿路結石に伴う排尿障害、尿と共に石が排出されること、激痛を伴う
氣 淎	ストレスによる神経性の排尿困難、少腹部の脹満感・スムーズに排尿できない、排尿後に余瀝がある
血 淎	血尿と排尿痛を伴う
膏 淎	米のどき汁な排尿痛と白濁尿、或はペースト状を伴う
勞 淎	排尿痛と小便淋瀝、疲労により誘発される

3) 虛實并証

発症初期或は発作期：実一湿熱が鬱結して、膀胱の気化機能が障害される

慢性化：虚一脾腎両虛によって、膀胱の気化機能が無力になる。

(三) 治療原則

実証：おもに清熱・利湿・通淋・佐として行氣する。

虚証：健脾補腎益氣

虚実挾雜：補脾益腎・利湿通淋

1、熱 淋

【症状】小便短数。灼熱刺痛・溺色黃赤・小腹拘急脹痛、或いは寒熱、口苦、嘔惡を伴う、或いは腰痛拒按、或いは大便秘結、舌紅苔黃膩、脈數。

【治法】清熱利湿通淋

【方藥】八正散

【組成】木通、車前子、扁蓄、瞿麥、大黃、山梔子、滑石、甘草

2、石 淋

【症状】 尿に砂石が混じる、小便難渉、或いは排尿が突然中斷する、尿道に激しい痛みが現れる、小腹拘急、或いは腰腹に耐え難い絞痛がする、尿中帶血、舌紅苔薄黃、脈弦或いは数を帶びる。

【治法】 清熱利湿 通淋排石

【方藥】 石葦散

【組成】 石葦、冬葵子、瞿麥、滑石、車前子

3. 気 淋

【症状】 実証：小便渙痛、淋瀝不宣、少腹満痛、舌淡紅、苔薄白・多くは脈沈弦。

虚証：少腹墜脹、排尿後に余瀝、面色晄白、舌質淡、脈虛細無力。

【治法】 実証：理気疏導 虚証：補中益氣

【方藥】 虚証：沈香散 虚証：補中益氣湯

【組成】 沈香、石葦、滑石、当帰、橘皮、芍藥、冬葵子、甘草、王不留行

4、血 淋

【症状】 実証：小便熱渋刺痛、尿色深紅、或いは血塊が混じる、疼痛満急が酷くなる、或いは心煩、舌紅苔黃、脈滑数。

虚証：尿色淡紅、尿痛渋滯は顯著でない、腰酸膝軟、神疲乏力・舌淡紅・脈細數。

【治法】 實：清熱通淋 涼血止血 虚：滋陰清熱補虛止血

【方藥】 實：小薊飲子 虚：知柏地黃丸

【組成】 生地黃，小薊，滑石，通草，炒蒲黃，竹葉，藕節，當帰，山梔子，甘草、木通、竹葉

5、膏 淋

【症状】 実証：小便が米のとぎ汁のように混濁して、尿を放置すると下には綿のようなものが沈殿して、上には油膜のようないわしが浮く。或は凝結したもののが混じり、或いは血液が混じる。尿道熱渙疼痛、舌紅苔黃膩、脈濡数。

虚証：病が遷延、反復発作を起こし、尿は脂のようになるが渙痛は返って軽減する。しかし日増しに痩せ衰え、頭昏無力・腰膝酸軟・舌淡苔膩・脈細弱無力。

【治法】 實：清熱利湿 分清泄濁 虚：補虛固渙

【方藥】 實：程氏萆薢分清飲 虚：膏淋湯

【組成】 萍薢、車前子、茯苓、蓮子心、石菖蒲、黃柏、丹參、白朮（山藥、欠實、竜骨、牡蛎、生地黃、党參、芍藥）₁₅

6. 労 淋

【症状】 小便の赤渙は甚だしくないものの、淋瀝は止まらない。時々発作を起こし、過労で誘発される。この他、腰酸膝軟、神疲乏力、舌質淡・脈虛弱を伴う。

【治法】 健脾益腎

【方薬】 無比山藥丸

【組成】 山藥、肉蓯蓉、熟地黃、山茱萸、茯神、菟絲子、五味子、赤石脂、巴戟天、沢瀉、杜仲、牛膝



お疲れ様でした！